Zeroboard

株式会社ゼロボード
●資　本　金：9,000万円
●設　　立：2021年８月
●従 業 員 数：185人（2025年１月１日現在）
●本社所在地：〒108−6310
東京都港区三田3−5−27
住友不動産東京三田サウスタワー
10階
●事 業 内 容：
・クラウドソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供
・サステナビリティ経営に関するコンサルティング
・ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営
●U　R　L：https://www.zeroboard.jp

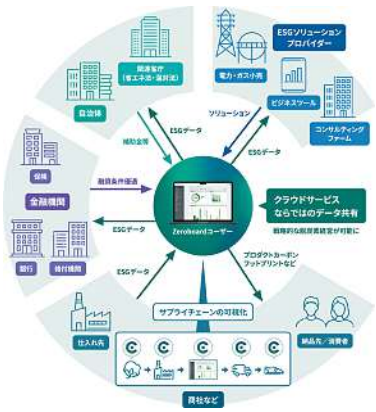
当社は、企業の温室効果ガス排出量算定と削減管理を可能とするソフトウエアを本邦で最初に上市し、その後、カバーする領域を非財務データ全般へ広げ、現在は法定開示に耐え得るＥＳＧデータの収集・管理・開示を支援するクラウドソリューションと、サステナビリティ経営に関するコンサルティングを提供している。

欧州を起点にグローバルに広まりつつあるサステナビリティの開示ルールは、自社の活動のみならず、サプライチェーン上の企業も対象として広範なＥＳＧ項目にわたって報告することを求めており、多くの企業が関係会社やサプライヤーから大量のデータを収集し、開示する必要に迫られている。

当社のソリューションは、企業間のデータ連携を前提としたアーキテクチャを有し、顧客である事業会社に加え、商社、銀行、自治体といったデータの連携・報告対象を多数巻き込んだデータプラットフォームを構築している点が特徴である。また、一つのデータベースから各国の開示法令や各種イニシアティブに対応したアウトプットが可能であるなど、業務効率化に欠かせないツールとなっている。

開示の元データは、調達や製造にかかわるセンシティブなものも含むため、国産プラットフォーマーの存在は経済安全保障の観点からも重要である。当社は、欧州のリサーチ拠点に加え、タイのバンコクに現地法人を構え、日本企業のサプライチェーンが広がる東南アジア地域でも広くサポートを可能としている。

社内のディスカッション風景（本社オフィス）



Zeroboardを中心に事業会社、商社、銀行、自治体を巻き込み、データのプラットフォームを構築している

MESSAGE

サステナビリティの取り組みを社会の可能性に変えていきたい

社長
渡慶次道隆（とけいじ みちたか）

当社は、企業のサステナビリティの担当者をデータ収集業務から解放し、サステナビリティ経営に取り組めるよう下支えすべく、上場企業随一のシェアから得た知見とテクノロジーを最大限に活用したクラウドソリューションを提供しています。

脱炭素や人権対応といった産業構造の変革が求められるメガトレンドの中、日本企業のサステナビリティの取り組みが、法令対応にとどまらず、事業機会や企業価値向上につながるよう貢献したいと考えています。

経団連での活動を通じ、混沌を極める国際情勢において、わが国がサステナビリティ分野におけるリーダーシップを発揮できる政策提言に寄与してまいりたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。